

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

大幅賃上げの獲得へ春闘を

CTS「現場の要求一時金でなく月額3万9千円のベア」

CTSは2月13日、物価上昇の生活支援として一律3万円の特別支援一時金の支給を通過しました（支給は2月24日）。

動労千葉は夏と冬の期末手当（ボーナス）をめぐる交渉で、現場からの切実な声として「大幅賃上げ」と物価高騰対策として「一律10万円の特別手当支給」を求めてきました。

今回の手当支給はその一定の成果ですが、いままとも必要なのは、一時金3万円ではなく月額3万円以上の賃上げ（ベアスアップ）です。

年間の支出増は10万円以上

一般家庭の消費支出増はこの一年で10万円以上です。特に水光熱費・食料品はとどまるところを知らず、ガソリン

代も高止まりです。

東京電力はこの一年で約30%値上げし、今春さらに30%の値上げです。以前に1万円だった電気料金は春以降は1万6900円。食品も平均値上げ率は18%です。

本当に怖くなるような値上がりです。現状の賃金では生活は苦し



ドイツの主要空港で職員らが賃上げを求め24時間のストライキ（2月17日、フランクフルト空港）

くなるばかりです。

約8割が「生活費足りない」

こうした状況を反映し、CTSでの春闘アンケートでの賃上げ希望額（平均）は約3万9千円となりました。

「生活費は足りていますか？」という質問に対して「ときどき不足する」「いつも不足」が78%の結果となりました。

アンケートには「給料の額を見ておなしくなる」「転職という言葉が頭をよぎる」「将来のことを考えるのが難しい」「無条件で住宅手当を」と切実な声ばかりです。

動労千葉に加入し大幅賃上げを

「政府・自民党や経団連が賃上げを各企業に要請」などと報道されていますが、この30年間で、誰がここまで労働者の権利を破壊し、生活を破壊してきたのでしょうか？

政府や財界です。そしてその先頭で業務外注化や非正規雇用化、鉄道労働者の低賃金化を進めてきたのがJRなのです。

*

全世界で労組結成やストライキが拡大しています。現場から声を上げ、動労千葉に加入し共に大幅賃上げをかちとろう。